

四国発信！ダイバーシティ研究環境調和推進 プロジェクトシンポジウム 2022

女性リーダー育成セミナー及びキャリア形成支援セミナー同時開催

未来を担う

次世代女性研究者の

育成に向けて

2.2 2023
[木]
14:00 - 16:40

徳島大学コミュニケーション・ハブ
徳島大学新蔵本部 3F

オン ライン	参加費 無料	事前 申込制	参 対 加 象
-----------	-----------	-----------	------------------

四国ダイバーシティ推進委員会
四国女性研究者活躍推進ネットワーク会議
全国ダイバーシティネットワーク組織
参画機関の教職員・学生・大学院生ほか

Program

- 14:00 開催挨拶 河村 保彦 事業総括責任者、徳島大学 学長
事業説明 四国地域のダイバーシティ推進の現状と目指す未来
- 14:15 来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局人材政策課（予定）
- 14:30 基調講演

「変革を担う、女性であること」をめぐって

高橋 裕子

（たかはし ゆうこ）氏

津田塾大学 学長

座長 橋本 一郎 徳島大学AWAサポートセンター 副センター長
大学院医歯薬学研究部 形成外科学分野 教授

15:30 トークセッション

女性研究者のキャリアデザインの描き方～Will・Can・Must～

- パネリスト 柴田 潤子 氏 香川大学 副理事・ダイバーシティ推進室長
法学部 法学科 教授
- 堀 利栄 氏 愛媛大学 副学長（ダイバーシティ担当）
大学院理工学研究科 数理物質科学専攻 教授・日本学術会議会員
- 森田 美佐 氏 高知大学 男女共同参画推進専門委員会 副委員長
教育研究部 人文社会科学系 教育学部門 教授
- 木村 直子 氏 鳴門教育大学 男女共同参画推進室 副室長
大学院学校教育研究科 高度学校教育実践専攻 准教授
- 吉本 亮子 氏 徳島県立工業技術センター 研究部長
- コメンテーター 高橋 裕子 氏 津田塾大学 学長
- モデレーター 坂東 良美 徳島大学 副理事（男女共同参画担当）・AWAサポートセンター長
病院 病理部 副部長・教授
- 16:30 閉会挨拶 溝口 浩和 四国ダイバーシティ推進委員会 委員長
- 16:40 終了 徳島大学 理事・副学長（総務・財務担当）・男女共同参画推進室長



- 主催 四国ダイバーシティ推進委員会
徳島大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、鳴門教育大学、徳島県立工業技術センター
徳島県立農林水産総合技術支援センター、アオイ電子株式会社、協和株式会社
- 後援 徳島県、徳島市、NHK徳島放送局、徳島新聞社、四国放送、日本経済新聞社大阪本社
男女共同参画学協会連絡会
- 申込方法 （申込URL）<https://forms.office.com/r/tbbUfuUq17>
- お問合せ 徳島大学AWAサポートセンター
E-mail : awa@tokushima-u.ac.jp TEL : 088-633-7538

（申込QRコード）



申込締切 1/31

●基調講演

「変革を担う、女性であること」をめぐって

講師

高橋 裕子 (たかはし ゆうこ) 氏 津田塾大学 学長

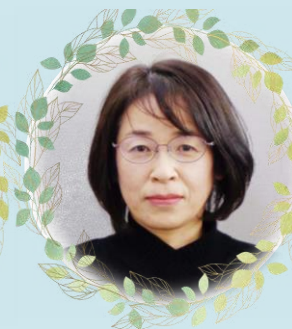


【要旨】津田塾大学で女性研究者支援センターを同僚教員と共に立ち上げた時の経験や、本学のモットーなどを定めたTsuda Vision 2030に込めた思い、そして学長に就任してからのさまざまなチャレンジについて、お話しできればと思います。

【ご略歴】津田塾大学学長。専門はアメリカ社会史（家族・女性・教育）。著書に『津田梅子－女子教育を拓く』（岩波ジュニア新書、2020年）等。International Federation for Research in Women's History会長、日本学術会議会員、日本私立大学連盟常務理事、内閣府男女共同参画局男女共同参画推進連携会議議員、文部科学省大学設置・学校法人審議会会長、教育未来創造会議構成員等を務める。

●Talk Session

女性研究者のキャリアデザインの描き方～Will・Can・Must～



Message

コメンテーター

高橋 裕子 (たかはし ゆうこ) 氏 津田塾大学 学長

日本女性の社会参画は立ち遅れていると言われています。しかし、振り返れば、高等教育へのアクセスも参政権もなかった19世紀から、今この地点に到達するまで、険しい道を切り拓いてきたさまざまな先達がありました。そしてこの先の平坦ではない道を切り拓く、次の世代がいます。そのことに思いを馳せることが、私たちのエネルギーの源泉と希望になります。21世紀の今も、社会の階段を上げれば上がるほど、女性の存在は見えにくくなります。この状況を変えていくために、皆で力をあわせてあらゆる位相で女性の参画を促していく努力を続け、ともに裾野を広げていきましょう。

パネリスト

柴田 潤子 (しばた じゅんこ) 氏 香川大学 副理事・ダイバーシティ推進室長、法学部 法学科 教授

次世代の女性たちがもっと活躍できる社会を実現し、繋いでいくことの重要性を感じています。まずは、意思決定機関に多くの女性が参画することが、誰もが活躍できる社会への第一歩です。そして、研究者である自己実現を大切に、自分のできる方法で社会への貢献を目指しましょう。

堀 利栄 (ほり りえ) 氏 愛媛大学 副学長 (ダイバーシティ担当)

大学院理工学研究科 数理物質科学専攻 教授・日本学術会議会員

時代は変わりつつあります。女性にとってチャンスが増えました。ちょっと望んでいる事と違うなと思う時でも、前向きに取り組んでみて下さい。うまくいかない時は、“焦らず、くさらず、続ける”です。遠回りでも道が開けます。

森田 美佐 (もりた みさ) 氏 高知大学 男女共同参画推進専門委員会 副委員長

教育研究部 人文社会科学系 教育学部門 教授

私は家政学の立場から、雇用労働者の仕事と家族的責任について研究・実践しています。女性研究者が増えることが我々のゴールではありません。女性研究者は次世代にどんな「バトン」を渡せるのか、共に考えましょう。

木村 直子 (きむら なおこ) 氏 鳴門教育大学 男女共同参画推進室 副室長

大学院学校教育研究科 高度学校教育実践専攻 准教授

仕事と生活の両立は難しいですが、物事が上手く運ばない時にも、あきらめず、時には受け身になることで、時間が解決してくれることもあります。継続して仕事ができているのは、周りでサポートしてくれる人々のおかげです。

吉本 亮子 (よしもと りょうこ) 氏 徳島県立工業技術センター 研究部長

徳島県の産業振興の視点から水産加工関連企業の技術的課題解決に向け研究開発などを行ってきました。現在は、研究員をサポートする立場で働いています。本日はこれまでの経験の中で得られた考えや課題について共有させていただき、次世代女性研究者の成長に繋げていける機会となれと思います。

坂東 良美 (ばんどう よしみ) 氏 徳島大学 副理事・AWAサポートセンター長、病院 病理部 副部長・教授

たくさんの人々や支援に助けられて今日まで仕事を続けることができました。立ち止まったり回り道をしたりすることもあります。チャンスが巡ってきた時には挑戦してください。

モデレーター